

TRX-4トラックス® Deep-Terrainトラックセットの取り付け手順

カバー部品番号8880

キット内容:

- TRX-4 Traxx (フロント2個、リア2個)
- 2.5x12mm キャップヘッドネジ (8本)
- 17mmホイールレンチ

最適なパフォーマンスを得るために推奨される (別売り):

部品番号	説明
2250	サーボ、デジタルハイトルク330コアレス、メタルギア(ボールベアリング)、防水
2255	サーボ、デジタルハイトルク400ブラシレス、メタルギア(ボールベアリング)、防水
8247X	サーボホーン、ステアリング、メタル/ 3x14 BCS (1)
2262	BEC、完成品 (受信機ボックスのカバーとシールを含む)

注: Traxx ドライブ ユニットはトラックの各コーナーに含まれており、正しく取り付けられるようにマークが付いています (前部左、前部右、後部左、後部右)。ドライブユニット

適切に動作させるためには、正しい場所に取り付ける必要があります。



フロント右



右後



前方左側

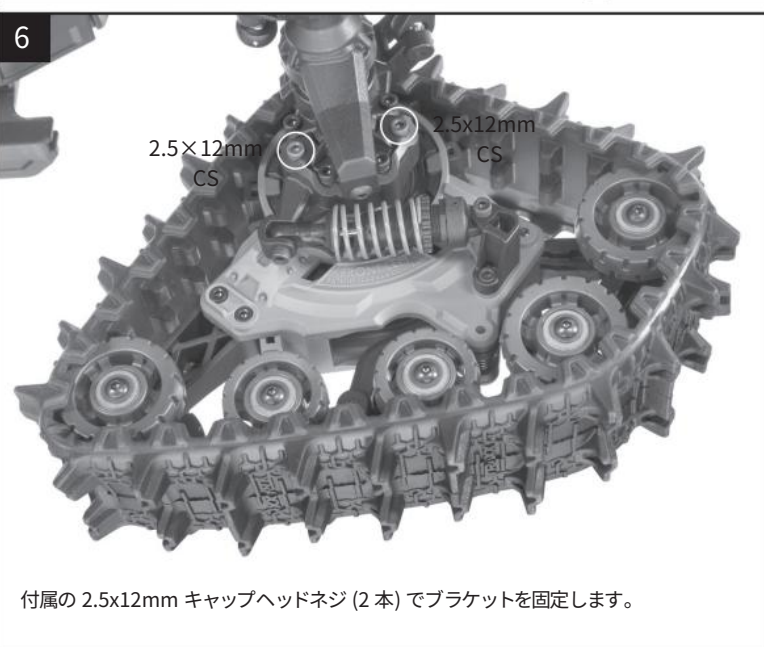
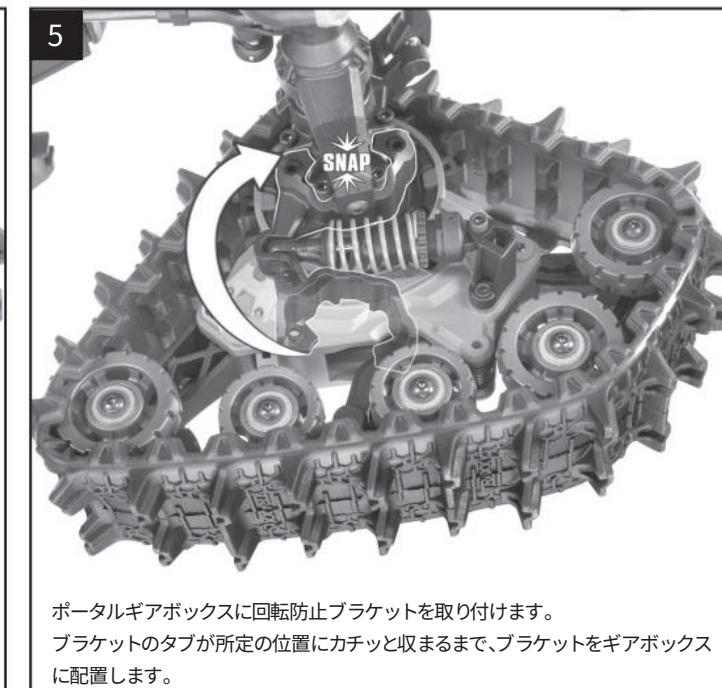
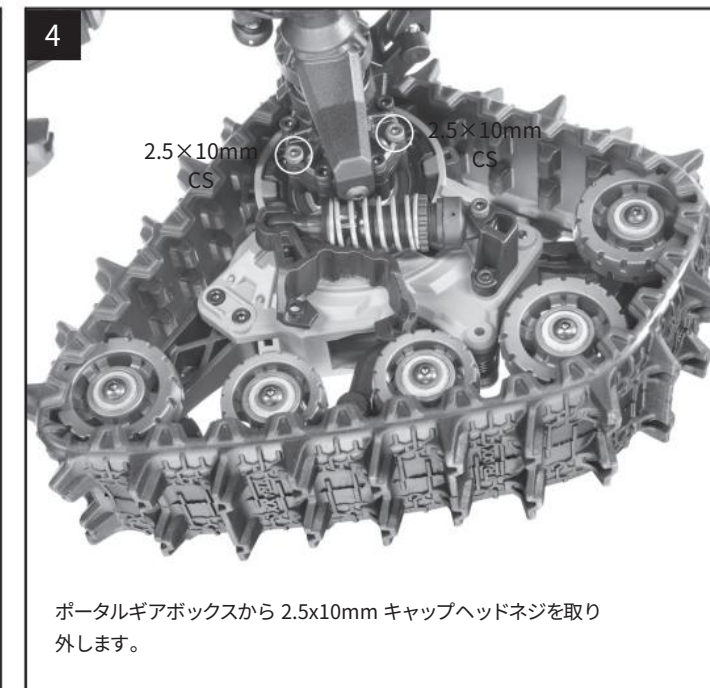


左奥

注: Traxx ドライブ ユニットの取り付け後、適切なクリアランスを確保するために、車体、フロント/リアバンパー、またはロックスライダーを若干トリミングする必要がある場合があります。ドライブユニットのリアショックにはトラベルリミッターがあらかじめ組み込まれており、ボディの加工量を最小限に抑えます。平坦でない地形でのトラックの関節をさらに強化するには、トラベルリミッターを削除します。追加のボディトリミングが必要になる場合があります。

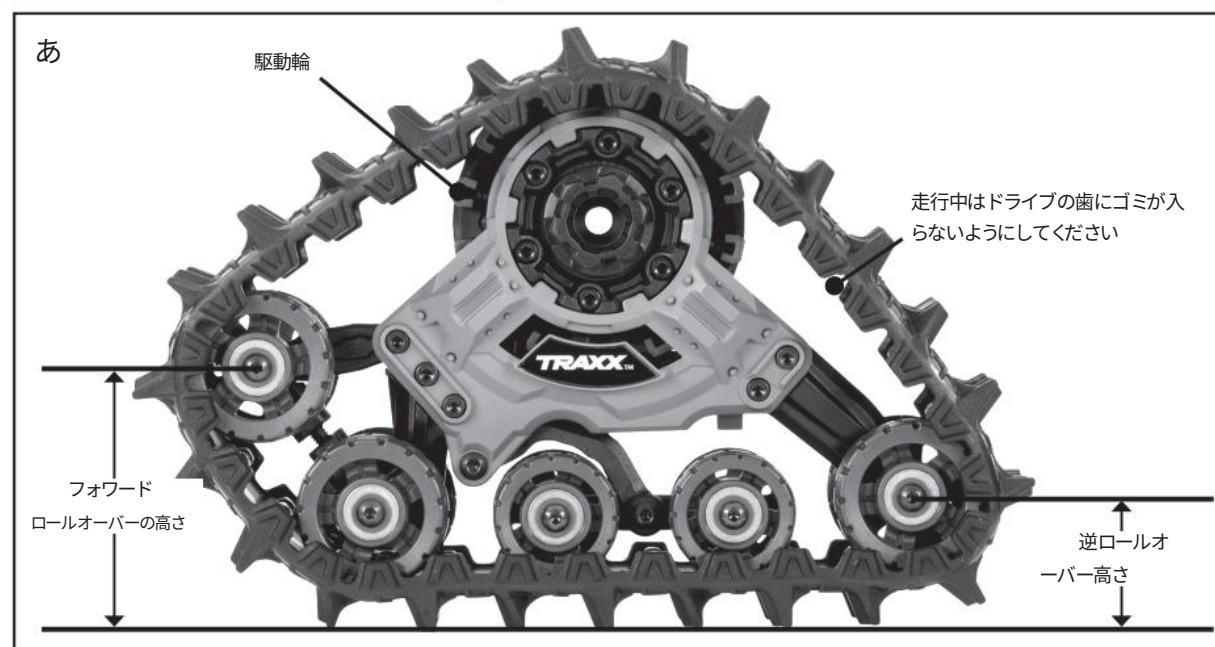
TRX-4 ロングアーム リフト キット (パーツ #8140、8140R、または 8140X、別売り) を取り付け、高さボディとのクリアランスを追加します。

注意: 低速ギアを使用してください
2速トランスミッションを装備したモデルでは、過熱やモーターの永久的な損傷を防ぐために、トランスミッションを低速ギアで運転してください。シングルスピードトランスミッションを装備したモデルでは、純正ギア (17T ピニオンおよび 39T スパーギア) は、NiMH または 2s LiPo バッテリーを使用して、ほとんどの地形での一般的な使用に適しています。泥や雪で使用する場合、または 3s LiPo バッテリーを使用する場合は、走行前に純正ギアを 11T ピニオンと 45T スパーギアに交換する必要があります。



運転のヒント

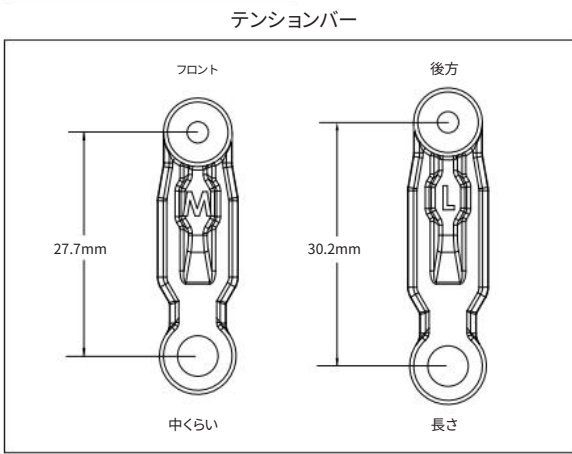
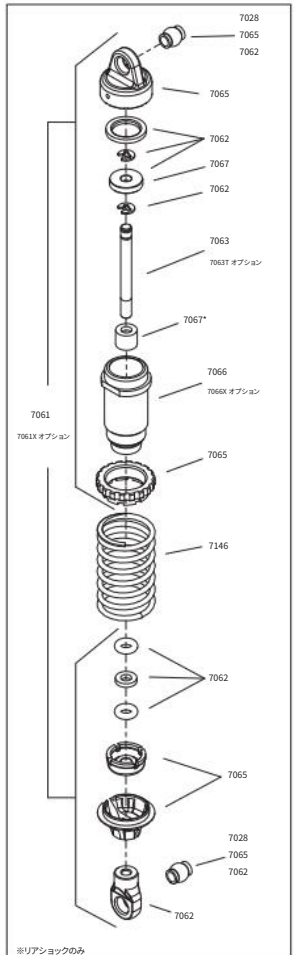
- 各ゴムクローラの内側にある駆動歯にゴミが入らないようにして、トラックがずれないようにしてください。運転中の位置ずれや脱線。
 - 場合によっては、駆動輪がトラックの駆動歯上でスキップすることがあります。これは正常なことであり、トラックに損傷を与えるものではありません。続行する前に、障害物がないか確認するか、トラックの位置を変更してください。• 高い障害物を乗り越えるときは、ロールオーバーの高さに注意してください。Traxx の横転高さよりも高い障害物を登ろうとしないでください (図 A)。バックするときは注意してください。後輪のロールオーバー高さは先輪よりもはるかに低くなります。一部の障害物は後輪にとって高すぎる場合があります。
 - ゴムクローラによるトラクションが増加すると、走行中にトラックのボディが片側に傾く場合があります。深い雪や厚い泥の中を。これをトルクツイストといいます。より硬いサスペンション スプリングを取り付けると、シャーシのトルクのねじれが軽減され、安定性が向上します。
- ### メンテナンス
- 走行後は、積もった雪や泥など、Traxx ドライブユニットからのゴミを常に取り除いてください。すべての金属部品、ネジ、ベアリング、ブッシュに WD-40® または類似の水置換軽油をスプレーしてください。すべてのエリアにアクセスし、アセンブリを完全に掃除できるようにするには、ゴム製クローラを取り外すのが最善です。• スプレーノズル付きのガーデンホースを使用してドライブユニットを掃除します。庭のホースにアクセスできない場合は、小川や浅い池などのきれいな水で Traxx を実行すると、蓄積した泥の多くが除去されます。圧縮空気を使用して、履帯アセンブリに残っている水をすべて吹き飛ばします。
 - ドライブユニットに泥が付着したまま乾燥させないでください。アセンブリが固着し、完全に乾燥する必要があるためです。分解して徹底洗浄。
 - 必要に応じて、回転防止ショック (オイルダンパー) に 40wt のシリコン ショック オイルを補充します。



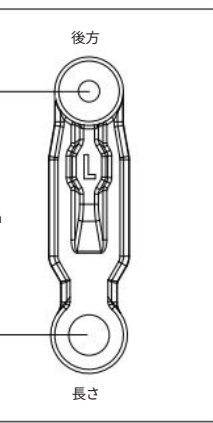
パーツリストは、各パーツのアクセサリーです。部品カテゴリと個々の部品リストはアルファベット順に並べられています。

アクスルコンポーネント	
8887	スタブアクスル (1)
8886	スタブアクスルナット (4)
8886X	スタブ アクスル ナット、アルミニウム (ブルーアルマイト処理) (4)
8886A	スタブ アクスル ナット、アルミニウム (グレーアルマイト処理) (4)
8886G	スタブ アクスル ナット、アルミニウム (緑色電解酸化処理) (4)
8886R	スタブ アクスル ナット、アルミニウム (赤アルマイト処理) (4)
ベアリングとブッシュ	
8892	ボールベアリングセット、TRX-4® Traxx™、黒色ゴムシール、ステンレス (5x11x4 (40)、20x32x7 (2)、および 17x26x5 (2)) ベアリング / 5x11x5mm PTFE コーティングワッシャー (40) を含む (1 ベア用) フロントトラックまたはリアトラックの)
5116A	ボールベアリング、黒色ゴムシール (5x11x4mm) (2)
5107A	ボールベアリング、黒色ゴムシール (17x26x5mm) (2)
5196A	ボールベアリング、黒色ゴムシール (20x32x7mm) (2)
5107X	ボールベアリング、黒色ゴムシール、ステンレス (17x26x5) (2)
5196X	ボールベアリング、黒色ゴムシール、ステンレス (20x32x7mm) (2)
8889	ベアリングリテーナー、インナー (2)、アウトナー (2)
1675	ブッシング、自己潤滑式 (5x11x4mm) (14)
ハードウェア	
5150	Eクリップ、1.5mm (24)
8894	ハードウェア キット、ブラック ステンレス スチール、TRX-4® Traxx™ (8880 TRX-4® Traxx™ で使用されているすべてのステンレス スチール ハードウェアを含む)
1985	PTFE コーティングワッシャー、5x8x0.5mm (20) (ボールベアリングと併用)
3236	ネジ、2.5x12mm キャップヘッドマシン (6)
2620	ネジ、2.5x23mm キャップヘッドマシン (6)
3215	ネジ、2.5x6mm キャップヘッドマシン (六角ドライブ) (6)
3965	ネジ、2.5x8mm キャップヘッドマシン (6)
2576	ネジ、3x8mm ボタンヘッド マシン (六角ドライブ) (6)
8886	スタブアクスルナット (4)
5480X	ホイールレンチ、スプライン付き、17mm
コムクローラ	
8895	トレッド、オールテレン、TRX-4® Traxx™ (フロント、左または右) (コム) (1)
8896	トレッド、オールテレン、TRX-4® Traxx™ (後部、左または右) (コム) (1)
8877	トレッド、ディープテレン、TRX-4® Traxx™ (フルセット、フロント&リア) (ラバー) (4)
8878	トレッド、ディープテレン、TRX-4® Traxx™ (前、左または右) (コム) (1)
8879	トレッド、ディープテレン、TRX-4® Traxx™ (後部、左または右) (コム) (1)
ショック(GTR)	
7066X	ボディ、GTR ショック (硬質アルマイト、PTFE コーティングアルミニウム) (1)
7066	ボディ、GTR ショック (複合成型品) (2)
7065	キャップ、スプリングリテーナー、GTR ショック (上キャップ (2個) / 中空ボール (4個) / 下キャップ (2個) / 上リテーナー (2個) / 下リテーナー (2個))
7028	中空ボール (20)
7067	ピストンダンパー (2x0.5mm 穴、赤) (4) / トラベルリミッター (4)
7062	リビルドキット、GTR コンポジットショック (X リング、ブラダー、ピストン、E クリップ、ショック ロッドエンド、中空ボール) (2 つのショックを更新)
7063	シャフト、GTR ショック (2)
7063T	シャフト、GTR ショック (TIN コーティング) (4)
8885	ショックマウント (フレーム左 (2)、フレーム右 (2)) / ボータルマウント (フロント (左右)、リア (左右) (各1))
7061	ショック、GTR コンポジット (組み立て済み、スプリングなし) (2)
7061X	ショック、GTR 硬質電解酸化処理、PTFE コーティングされたボディ、TIN シャフト付き (完全に組み立てられ、スプリングなし) (4)
7145	スプリング、ショック(GTR)(1.76レート、オレンジ)(1ベア)
7146	スプリング、ショック(GTR)(1.92レート、グリーン)(1ベア)
7147	スプリング、ショック(GTR)(2.06レート、タン)(1ベア)
7148	スプリング、ショック(GTR)(2.22レート、ブラック)(1ベア)
トラック	
8890	駆動輪 (1)
8888	スプリング (4)
8891	テンションホイール(6)/ロードホイール(4)
8881	Traxx™、フロント、左 (組み立て済み) (8886 スタブ アクスル、#7061 が必要) GTR ショック&8895コムクローラ
8882	Traxx™、フロント、右 (組み立て済み) (8886 スタブ アクスル、#7061 が必要) GTR ショック&8895コムクローラ
8883	Traxx™、リア、左 (組み立て済み) (8886 スタブ アクスル、#7061 GTR ショック、#8896 ラパークローラが必要)
8884	Traxx™、リア、右 (組み立て済み) (8886 スタブ アクスル、#7061 が必要) GTR ショック&8896コムクローラ
ホイール	
8890	駆動輪 (1)
8891	テンションホイール(6)/ロードホイール(4)

ショックアセンブリ

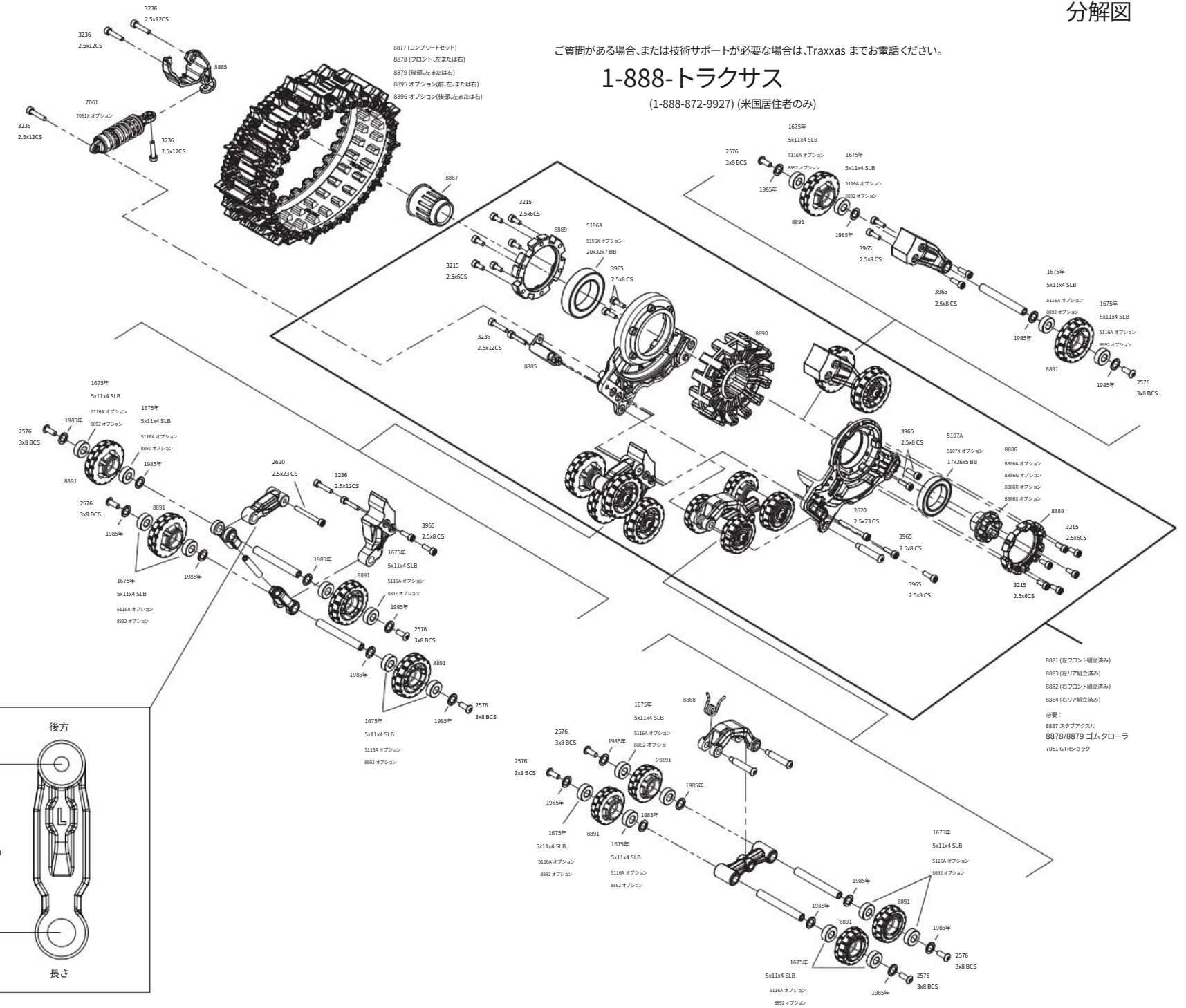


テンションバー



ご質問がある場合、または技術サポートが必要な場合は、Traxxas までお電話ください。

1-888-トラクサス
(1-888-872-9927) (米国居住者のみ)



分解図

8881 (左)フロント組立済み
8883 (左)リア組立済み
8882 (右)フロント組立済み
8884 (右)リア組立済み
必要:
8881 スタブアクスル
8878/8879 コムクローラ
7061 GTR ショック

トラックの張力調整注: トラックの張力は工場ですべてに設定されているため、調整する必要はありません。さらに張力が必要な場合は、テンションバーを取り外して張力を調整してください。

1. トラックテンションバー (T1) から 2.5x23mm キャップスクリューを取り外します。
2. テンションバーを取り外し、シャーシ上に折ります。シャーシをトラック (T2) から取り外します。
3. テンショナー (T3) を緩めて、希望のトラック張力 (工場出荷時の設定は 2.5mm) にします (T4)。
4. 逆の順序でコンポーネントを再度取り付けます。

注意 張力を調整するときは注意してください。張力が大きすぎると、ドライブトレインの負荷が非常に高くなり、モーターが故障したり、トラックコンポーネントの早期摩耗が発生したりすることがあります。

